

計画的に学習を見通し、 学ぶ意味やおもしろさに気がつきます

これからの音楽科の授業のために

新しい学習指導要領に示された「主体的、対話的で深い学び」を目指し、
教育出版は表現と鑑賞の学習のバランスに配慮しました。
そして学習内容の関連を図ることで、音楽の学びを計画的に見通すことができました。

音楽科の学びを通して育成する資質・能力

「知識及び技能」
の習得

「思考力・判断力・
表現力等」
の育成

「学びに向かう力、
人間性」
の涵養

これらの実現をめざす
教育出版の教科書には、
三つの特色があります。

特色 ①

学習の見通しがもてます

特色 ②

音楽文化の理解が深まります

特色 ③

音楽を愛好する心情を育てます

バランスのよい学習を目ざして

教育出版の教科書は、音楽的な見方・考え方を働かせて主体的に学ぶことと、表現を工夫したり聴きとったりしたことを話し合うなど、協働的に学ぶことを重視しています。その具体的な学習活動例として、表現及び鑑賞の冒頭に『ACTIVE! すすんで学び合おう』ページを配置しました。

④ **比べてみよう** では **主要教材** で学んだことを生かして、より確かな学びとなるように教材を設定しました。
 ⊕ **深めてみよう** ではさらに必要に応じて、**主要教材** や④ **比べてみよう** の学びが深められるように教材を設定しました。

うたう 歌唱

ACTIVE! **すすんで学び合おう**

主要教材 各主要教材(1年)につきましては、本紙p.5をご参照ください。

ACTIVE!

- 青空へのぼろう 6
- ↔ アニー・ローリー 10
- 夏の思い出 日本の歌 みんなの歌 14
- ↔ 赤とんぼ 日本の歌 みんなの歌 16
- 明日を信じて 20
- ↔ 飛び立とう君の空へ 22
- あの丘の向こうから 26
- ソーラン節 28
- ↔ かりぼし切り歌 29

⊕ 深めてみよう

- 歌うための準備 12
- 言葉の発音について 19
- 指揮をしてみよう 21
- 変声と混声合唱 24
- ⊕ 希望という名の花を 56
- ⊕ この道 58
- ⊕ 谷茶前 たんちやめ 59

中学音楽 1 目次

学びのユニット 4

どんな特徴があるかな?
きらきら星変奏曲 64

学習資料

夏の思い出 日本の歌 みんなの歌 巻頭

作者の思いにふれる 口絵②

郷土のさまざまな民謡 30

発展 「音」ってなあに? 66

リコーダー運指表/コードネーム表 67

楽典 84

郷土の民謡に用いられる楽器 口絵③

弦楽アンサンブルに用いられる楽器 口絵④

日本とアジアのこと 巻末

発展 中学校音楽で定められた学習内容の他に、さらに学習したいときには取り組んでみましょう。

歌のアルバム

海が明けるよ 68

夢は天空を駆ける 70

君と歩こう 72

心をこめて 74

ほらね、 76

全校合唱 故郷 (同声二部合唱) 80

(国歌) 君が代 82

つくる 創作

ACTIVE!

- 日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう 32
- 全体の構成を考えながら音楽をつくろう 34

ACTIVE! **すすんで学び合おう** 活動例のページ

- ⊕ 比べてみよう
- ⊕ 深めてみよう
- 日本の歌 みんなの歌 日本の歌 みんなの歌 歌唱共通教材
- 音のスケッチ 創作のページ
- 鑑賞教材
- Let's Sing!
歌うためのワンポイント・アドヴァイス
- Let's Try!
声や身近な楽器を取り入れた活動のページ

- 全体の構成を理解して表現を楽しもう
くいしんぼうのラップ 36
- 箏(こと)を弾いてみよう
さくらさくら 52
- 何が同じで、何が違う? 60
- ⊕ 弦楽合奏のセレナード 第1楽章 61
- ⊕ 野ばら 62
- ⊕ 日本とアジアをつなぐ音 63

きく 鑑賞

ACTIVE!

- 「春」第1楽章 38
- ↔ 「秋」第1楽章 43
- 魔王 (シューベルト) 44
- ↔ 魔王 (ライヒャルト) 45
- 箏曲「六段の調」 48
- ↔ 尺八曲「鹿の遠音」 51
- 日本とアジアの声によるさまざまな表現 54

まなびリンク

学習に役立つ情報を、ウェブサイトで見ることができます。

<https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/ml-jh/ongaku/1.html>

情報の種類 ...見る ...聴く ...記録する

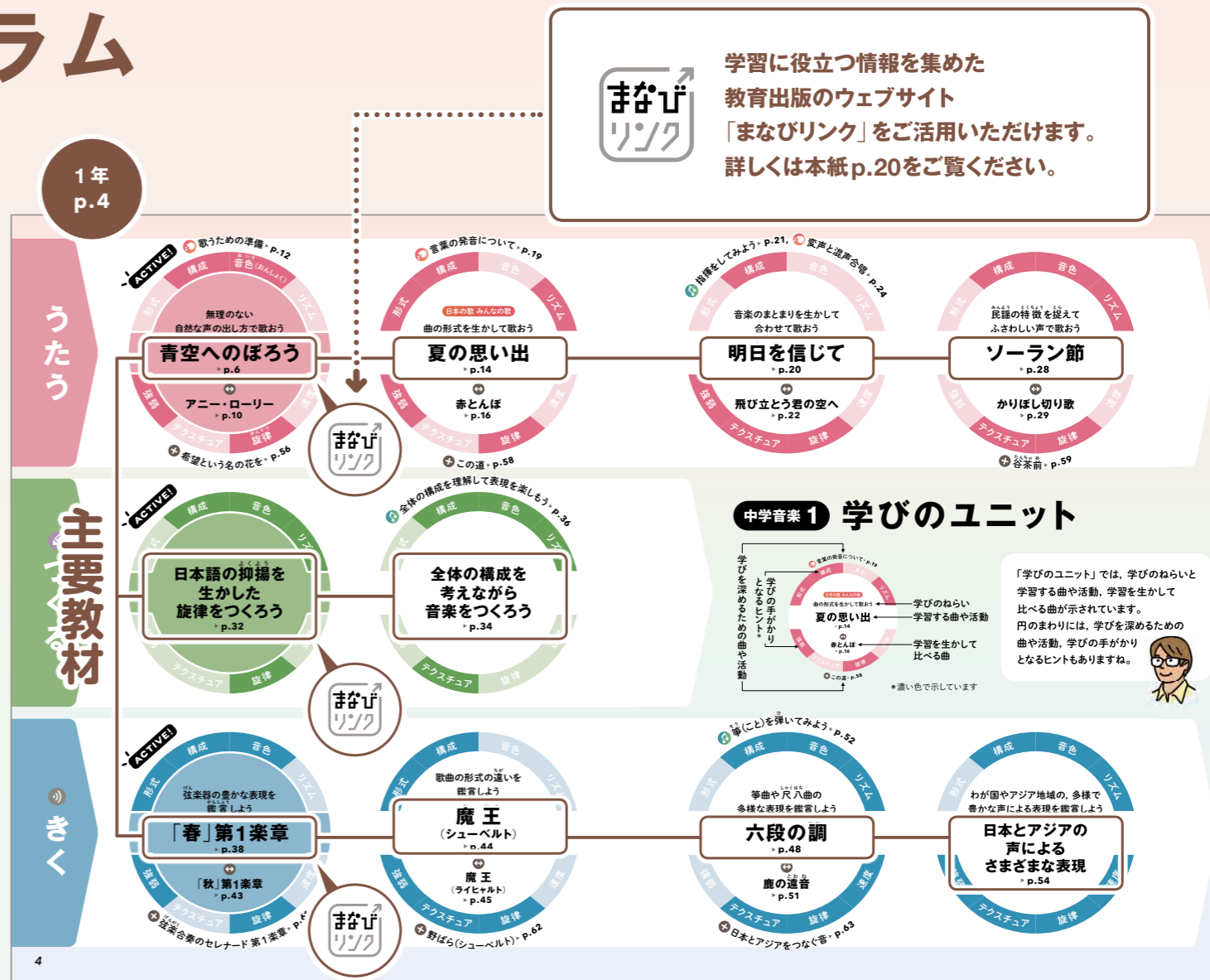
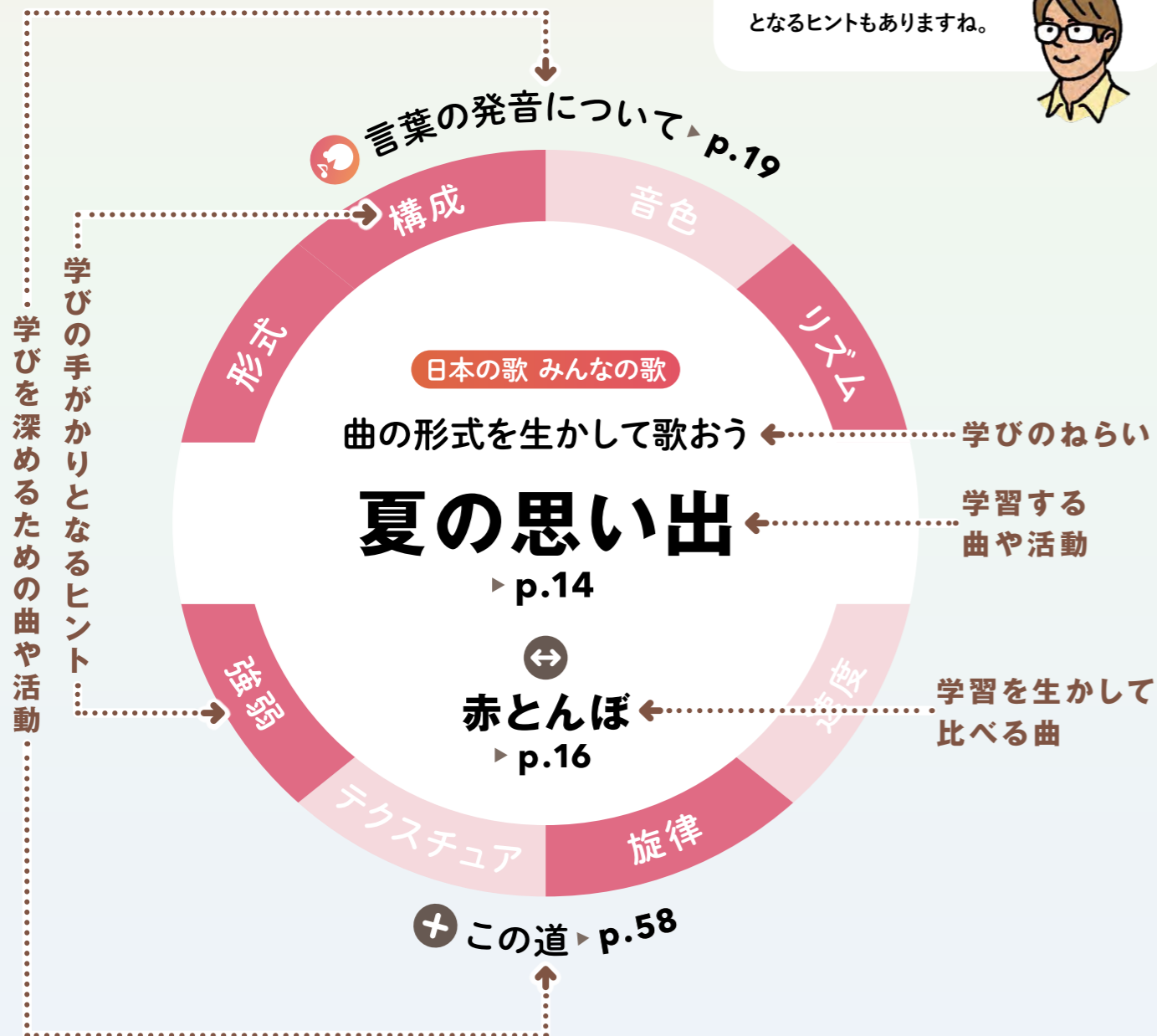
音楽科の学びを支えるカリキュラム

「学びのユニット」

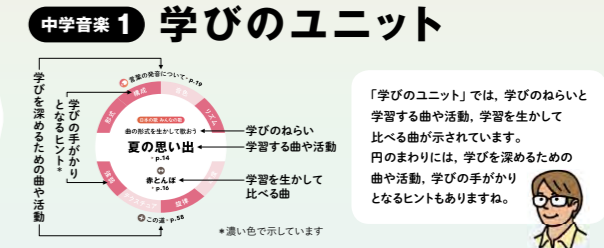
生徒の興味を喚起し関心を高めるとともに、主体的に協働的に学ぶことができるよう、教材の配列を工夫して、学習内容の関連を図りました。全学年を通じて**学びのユニット**として示しました。

1年 学びのユニット

「学びのユニット」では、学びのねらいと学習する曲や活動、学習を生かして比べる曲が示されています。円のまわりには、学びを深めるための曲や活動、学びの手がかりとなるヒントもありますね。



まなびリンク
学習に役立つ情報を集めた教育出版のウェブサイト「まなびリンク」をご活用いただけます。詳しくは本紙p.20をご覧ください。



学びのユニットQ&A

- Q** 主要教材のみを使った学習はできますか？
- A** はい、できます。
「主要教材をじっくり学ばせたい」といった学習への変更は可能です。
主要教材の配置（歌唱表現の場合）
「青空へのぼろう」…歌唱活動の導入
「夏の思い出」…歌唱共通教材
「明日を信じて」…合唱活動の導入
「ソーラン節」…わが国の伝統的な歌唱
- Q** 「比べてみよう」「深めてみよう」は入れ替えたり変更したりできますか？
- A** はい、できます。
生徒や学校の実態に合わせたカリキュラム・マネジメントが可能です。
本紙p.22 カリキュラム・マネジメントを踏まえた学びのユニットについてとp.24 年間指導計画をご参照ください。